

# IUMRS-ICA 2014施設見学ツアー

本施設見学では、福岡市の清掃工場と資源化センター及び不燃物の埋立場、そして埋立場の跡地利用にいたるまでを見学します。

福岡市では、循環型社会システムの構築に取り組んでおり、その中で資源の循環利用の促進を図っています。なお、収集された不燃性ごみの約半分は、回収(鉄・アルミ)して再利用しています。(年間約5,200tの鉄と約750tのアルミ、びん・ペットボトルについても再利用しています)

また、福岡市は世界で最も住みやすい街の1つに選ばれており、廃棄物の処理処分についても、日本で最先端の施設を維持管理しております。ぜひ地球環境保全への取り組みを見学してください。

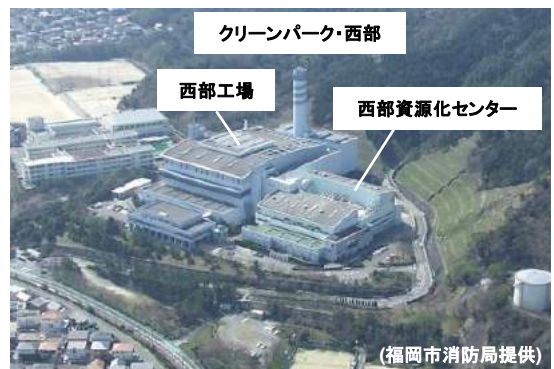
## ～見学施設の紹介～

### クリーンパーク・西部

可燃性のごみは、清掃工場で焼却処理され、これによりごみの減容、減量化が行われます。

ここでは、焼却時に発生する熱で発電(サーマルサイクル)を行い、施設内で利用しています。余剰電力については、電力会社へ売却しています。

資源化センターでは、不燃性ごみを鉄・アルミの有価物と可燃物、そして不燃物とに選別し、有価物の回収・再資源化を図っています。



### 中田埋立場

焼却施設(工場)から出る焼却灰や破碎選別(資源化センター)された不燃物等は、世界で注目されている「福岡方式」(準好気性埋立構造)の最終処分場(埋立場)で埋立処分されています。

この埋立構造は、廃棄物から発生する温室効果ガスを削減する事が可能です。

また、すぐに土を被せることによるごみの飛散防止や周辺地下水のモニタリング調査等、周辺環境にも配慮した施設となっています。



### 今津リフレッシュ農園

今津埋立場では、準好気性埋立によるごみの分解を促進するとともに、ごみの上に2m以上の土を被せることで廃棄物と分離し、上部を農園として跡地利用し、市民に提供しています。

この周辺にはその他にも公園や学校などの施設が整備され埋立場跡地の有効利用がされています。



# スケジュール

日時:8月27日(水)13:00~17:00

日程:13:00 福岡大学出発

13:00~13:30 移動(30分)

13:30~14:30 クリーンパーク西部(1時間)

14:50~15:40 中田埋立場(50分)

15:50~16:10 今津レフレッシュ農園(20分)

16:10~17:00 移動(50分)

17:00 ホテルニューオータニ博多 懇親会会場着

※バスはホテルニューオータニ博多のあと、福岡大学まで戻る予定です。スケジュールの詳細は変更の可能性があります。

